

# 証券化市場の動向調査のとりまとめ

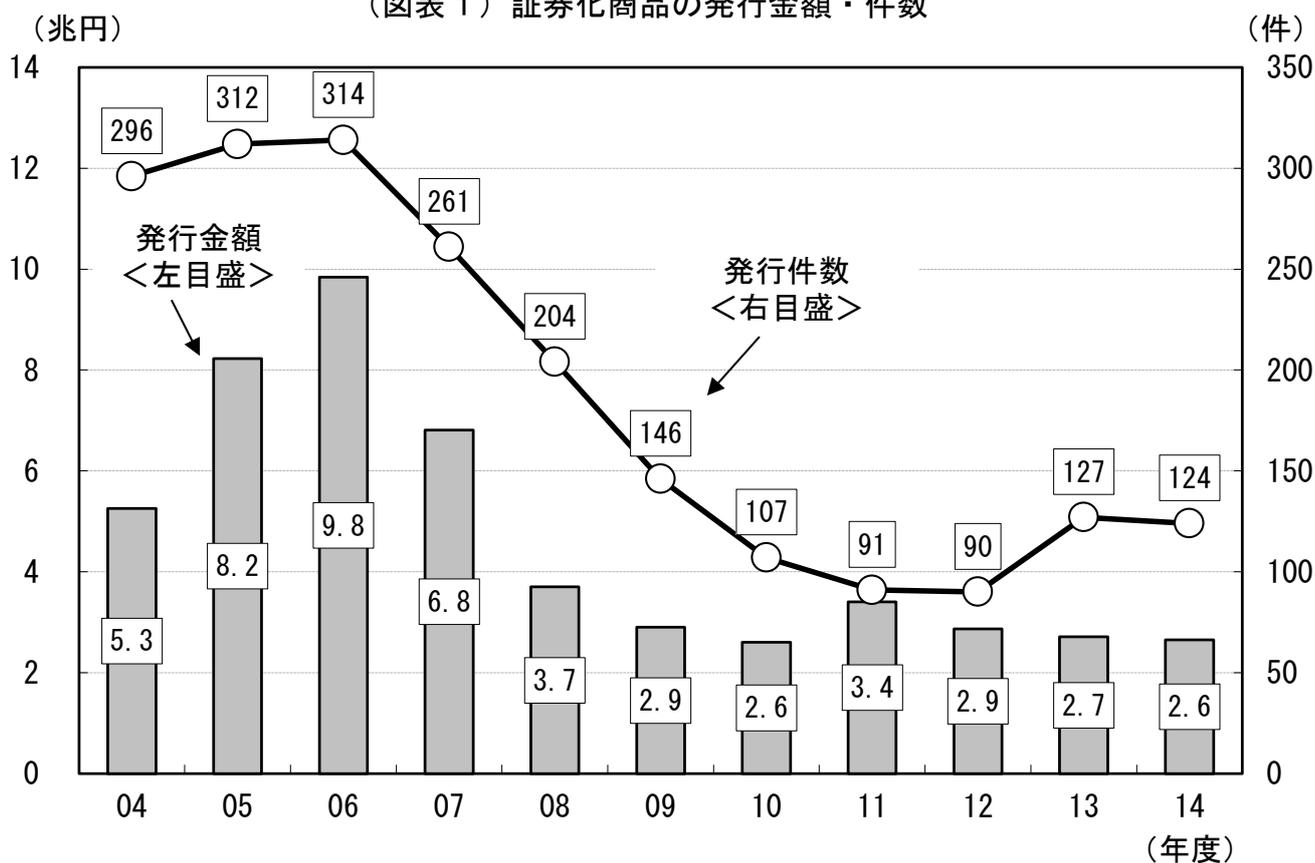
～2014年度の発行動向～

以下は、日本証券業協会及び一般社団法人全国銀行協会が毎月実施している「証券化市場の動向調査」（日本証券業協会ホームページ<<http://www.jsda.or.jp/>>参照）について、2014年度（2014年4月～2015年3月発行分）の結果を取り纏めたものです。図表の元データについては、別紙をご参照ください。

## 1. 証券化商品全体の発行動向

2014年度における証券化商品の発行動向をみると、金額、件数ともに前年度を下回った（金額2兆6,486億円<前年度比▲2.2%、件数124件<同▲2.4%>）（図表1）。

（図表1）証券化商品の発行金額・件数



（参考）普通社債の発行金額

（単位：兆円<2014年度分は暫定数値>）

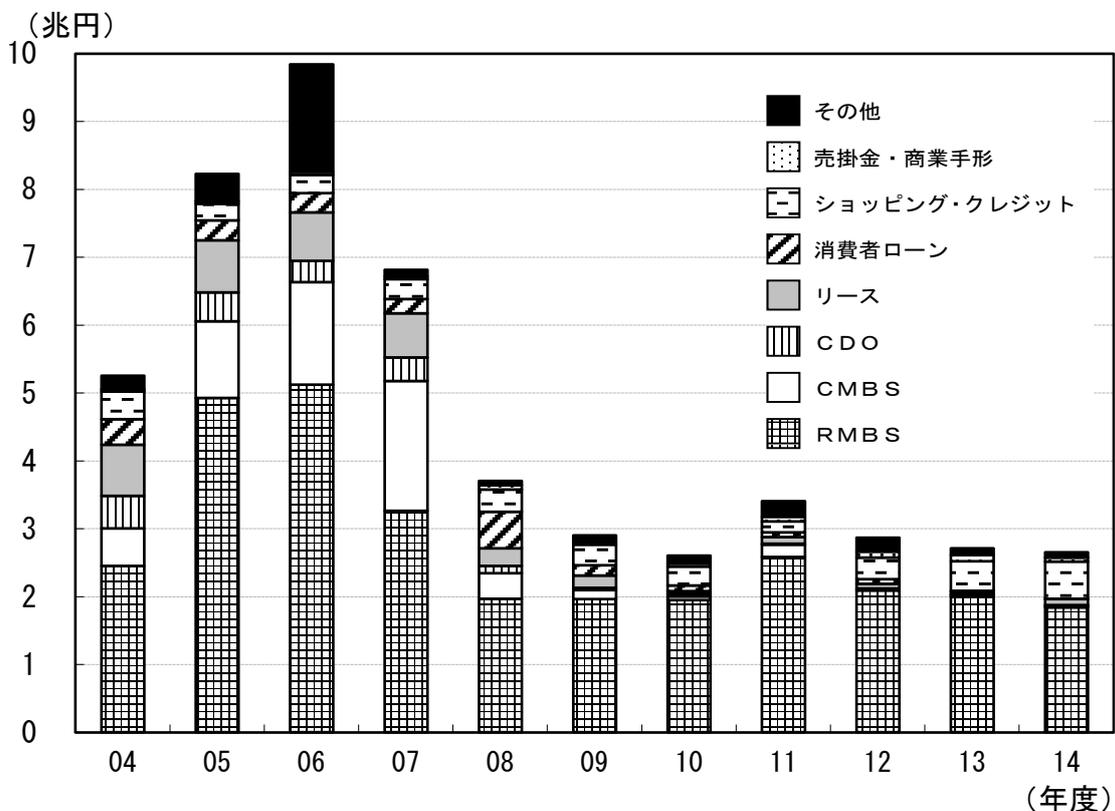
年度	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
発行金額	5.9	6.9	6.8	9.4	9.6	10.3	9.9	8.3	8.2	8.1	8.7

## 2. 裏付資産別の発行動向

2014年度における証券化商品の発行金額を「裏付資産」別にみると、「リース」が3年ぶりに増加した。また、「CDO」は2年連続、「ショッピング・クレジット」も3年連続で増加した。一方、「RMBS」、「CMBS」、「消費者ローン」、「売掛金・商業手形」及び「その他」は減少した（図表2）。

（図表2）証券化商品の「裏付資産」別発行金額

	RMBS	CMBS	CDO	リース	消費者ローン	ショッピング・クレジット	売掛金・商業手形	その他	合計
発行金額(億円)	18,386	274	55	907	65	5,453	581	767	26,486
前年度比(億円)	▲1,569	▲2	+20	+521	▲115	+1,081	▲349	▲182	▲595
前年度比(%)	▲7.9	▲0.8	+56.9	+134.8	▲63.9	+24.7	▲37.5	▲19.2	▲2.2
構成比(%)	69.4	1.0	0.2	3.4	0.2	20.6	2.2	2.9	100.0
(参考)発行件数	41	2	3	5	1	41	24	7	124



（参考）裏付資産の具体的な分類は、以下のとおり。

「RMBS (Residential Mortgage Backed Securities)」

：住宅ローン債権、アパートローン債権

「CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities)」

：商業用不動産担保ローン債権、商業用不動産

「CDO (Collateralized Debt Obligations)」

：企業向け貸付債権、社債、CDS等

「リース」：リース料債権

「消費者ローン」：消費者ローン債権、カードローン債権

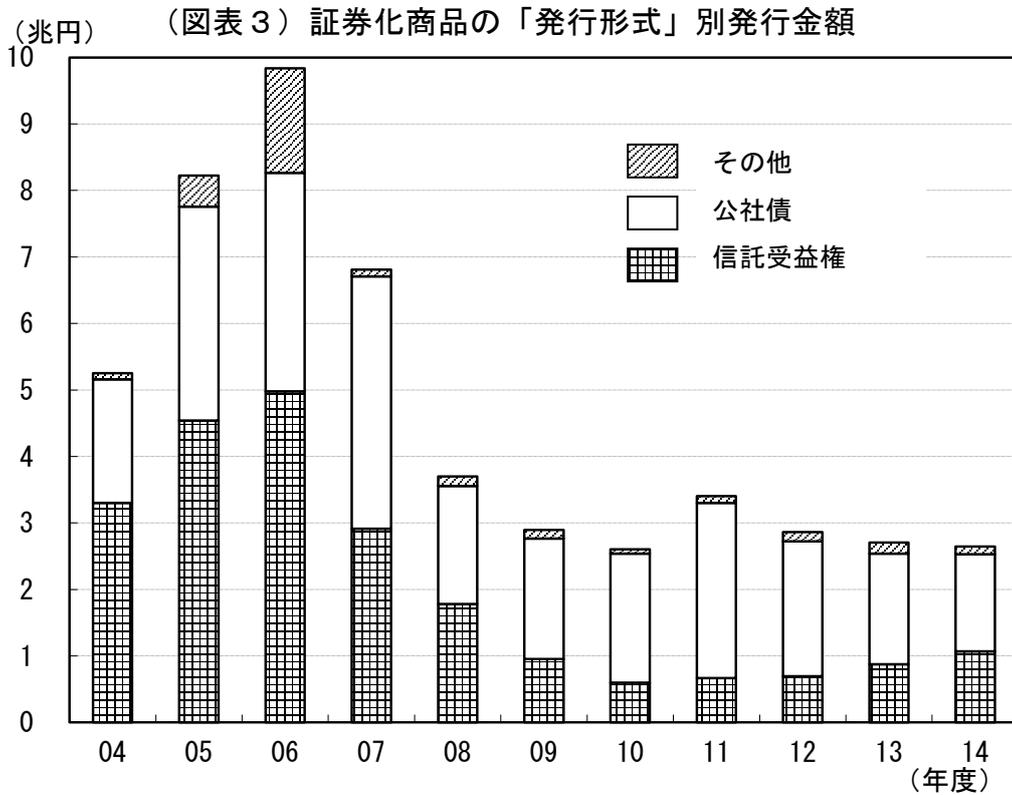
「ショッピング・クレジット」：ショッピング・クレジット債権、オートローン債権

「売掛金・商業手形」：売掛債権、手形債権

「その他」：基金債権、事業キャッシュフロー、診療報酬債権等

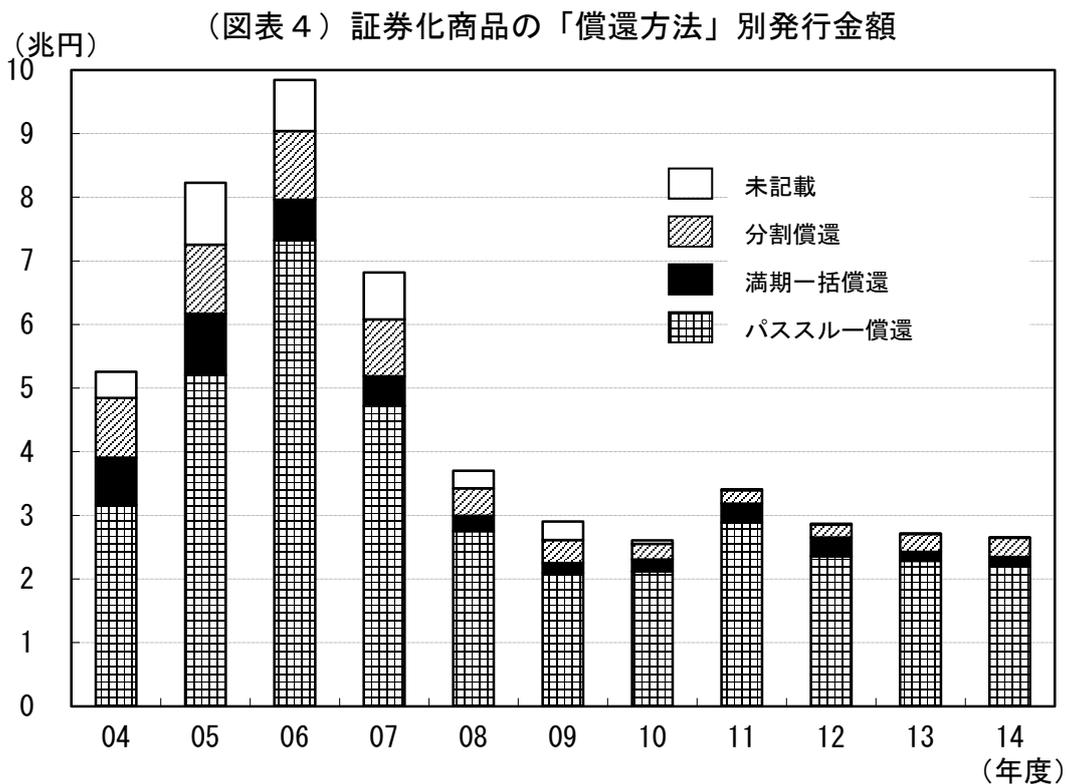
### 3. 発行形式別の発行動向

2014年度における証券化商品の発行金額（2兆6,486億円）を「発行形式」別にみると、「公社債」が55.1%（1兆4,606億円）を占め、次いで「信託受益権」が40.4%（1兆701億円）を占めた（図表3）。



### 4. 償還方法別の発行動向

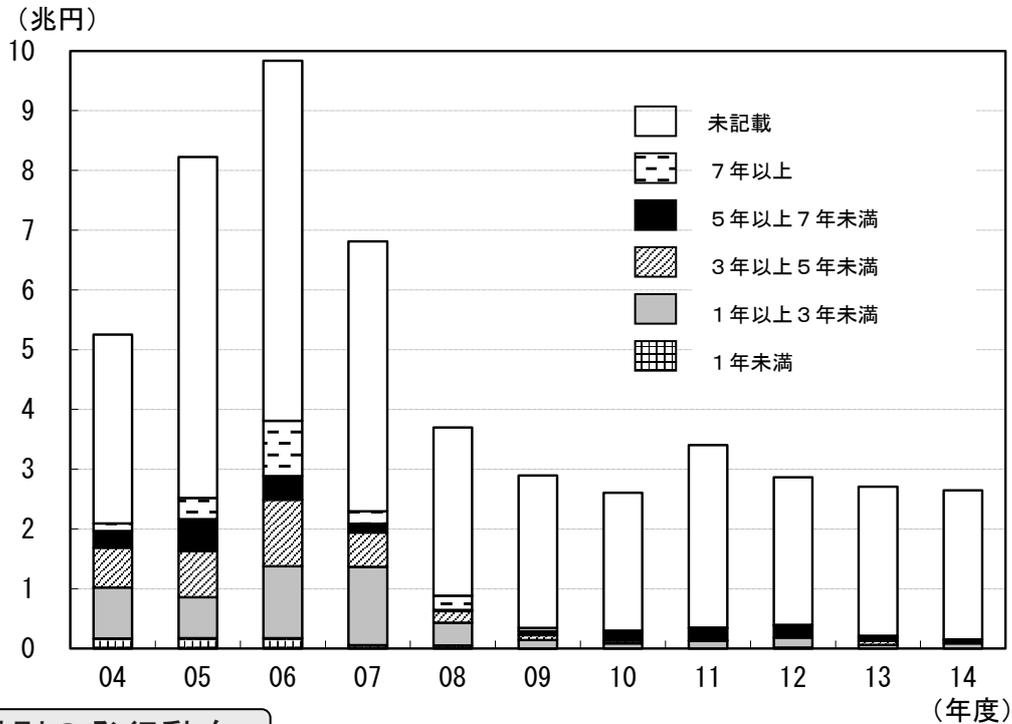
2014年度における証券化商品の発行金額（2兆6,486億円）を「償還方法」別にみると、「パススルー償還」が83.0%（2兆1,976億円）を占めた（図表4）。



## 5. 予定／平均年限別の発行動向

2014年度における証券化商品の発行金額（2兆6,486億円）を「予定／平均年限」別にみると、「未記載」が94.3%（2兆4,988億円）を占めたが、記載のある中では、「1年以上3年未満」が3.2%（843億円）を占め、次いで「5年以上7年未満」が2.3%（600億円）を占めた（図表5）。

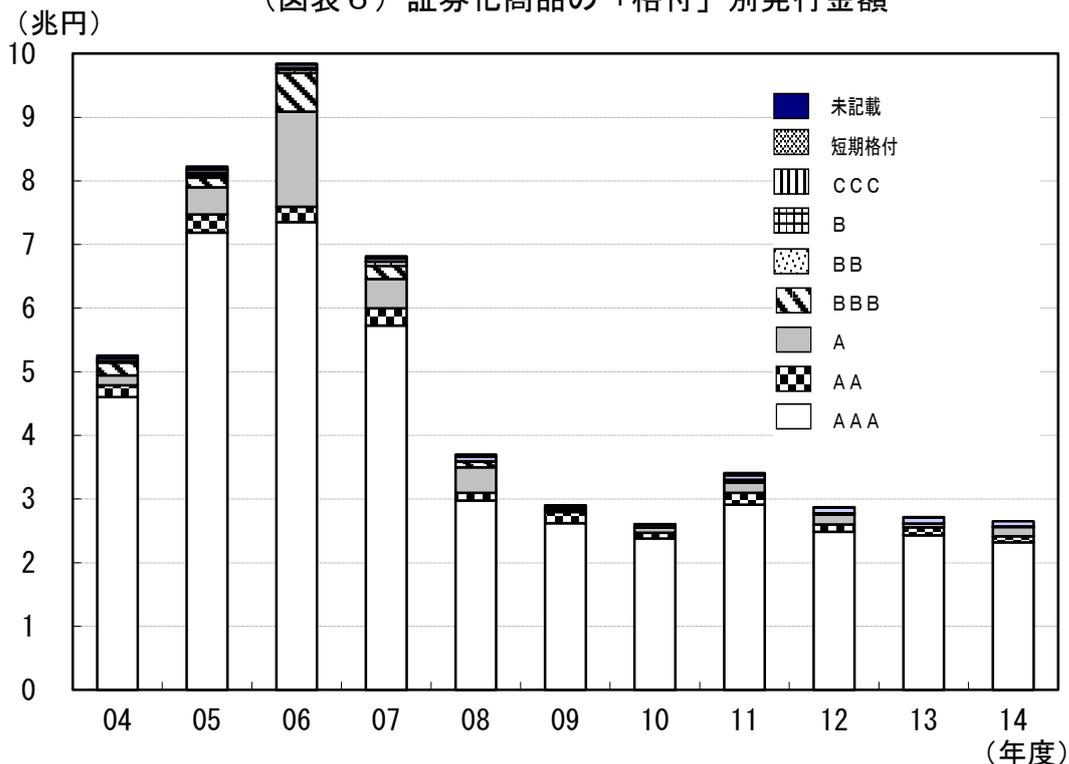
（図表5）証券化商品の「予定／平均年限」別発行



## 6. 格付別の発行動向

2014年度における証券化商品の発行金額（2兆6,486億円）を「格付」別にみると、「AAA」が87.6%（2兆3,194億円）を占めた（図表6）。

（図表6）証券化商品の「格付」別発行金額

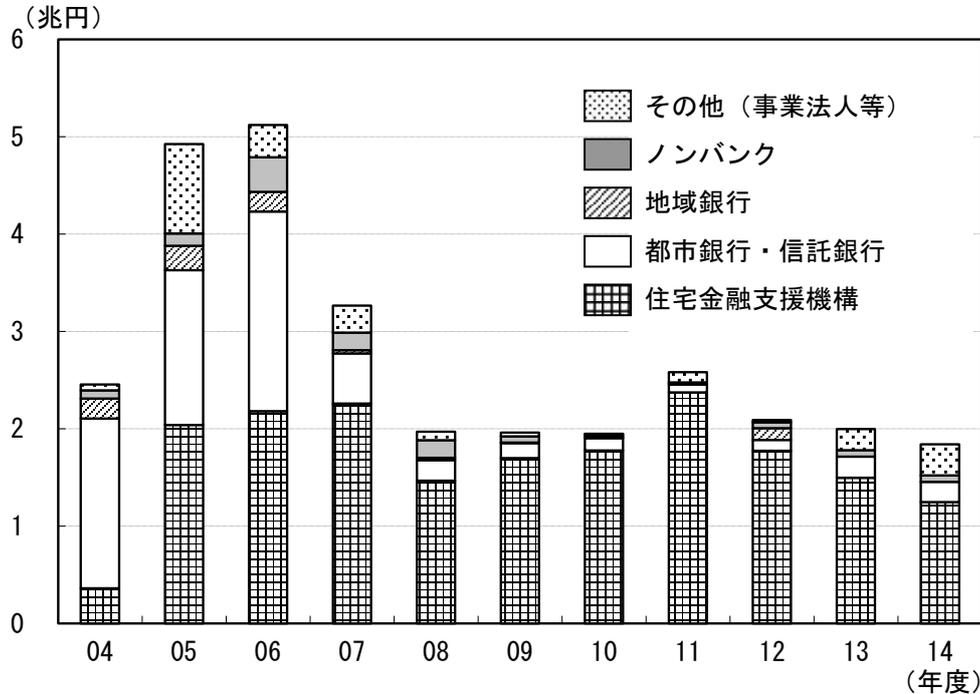


## <補足>

### ① RMBSのオリジネーター別発行金額

RMBSの発行金額（1兆8,386億円）を「オリジネーター」別にみると、「住宅金融支援機構」が67.7%（1兆2,438億円）を占め、次いで「その他（事業法人等）」が17.3%（3,180億円）を占めた（図表7）。

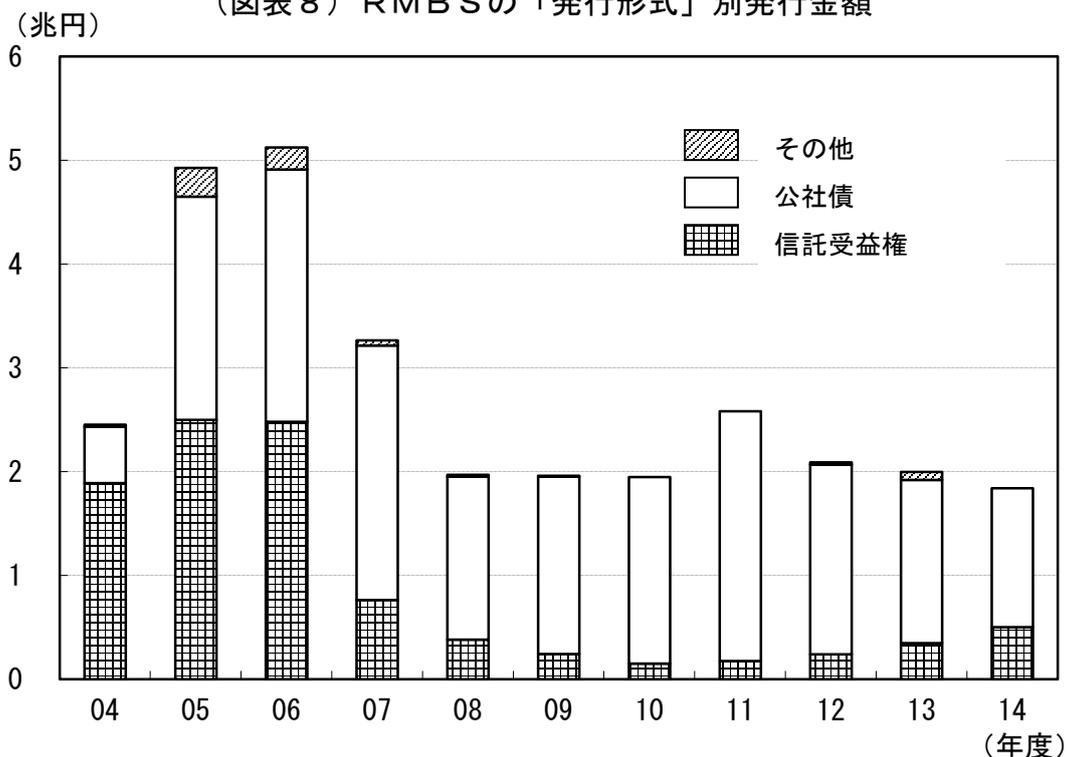
（図表7）RMBSの「オリジネーター」別発行金額



### ② RMBSの発行形式別発行金額

RMBSの発行金額（1兆8,386億円）を「発行形式」別にみると、「公社債」が72.8%（1兆3,378億円）を占め、次いで「信託受益権」が27.2%（5,008億円）を占めた（図表8）。

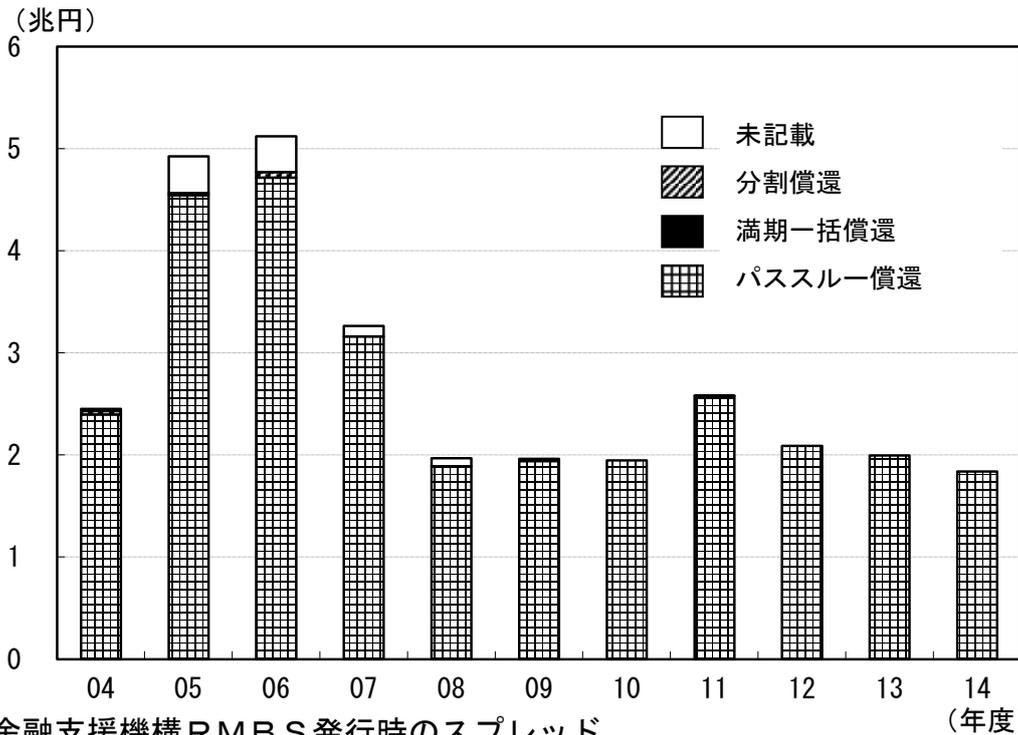
（図表8）RMBSの「発行形式」別発行金額



③ RMBSの償還方法別発行金額

RMBSの発行金額（1兆8,386億円）を「償還方法」別にみると、すべてが「パススルー償還」であった（図表9）。

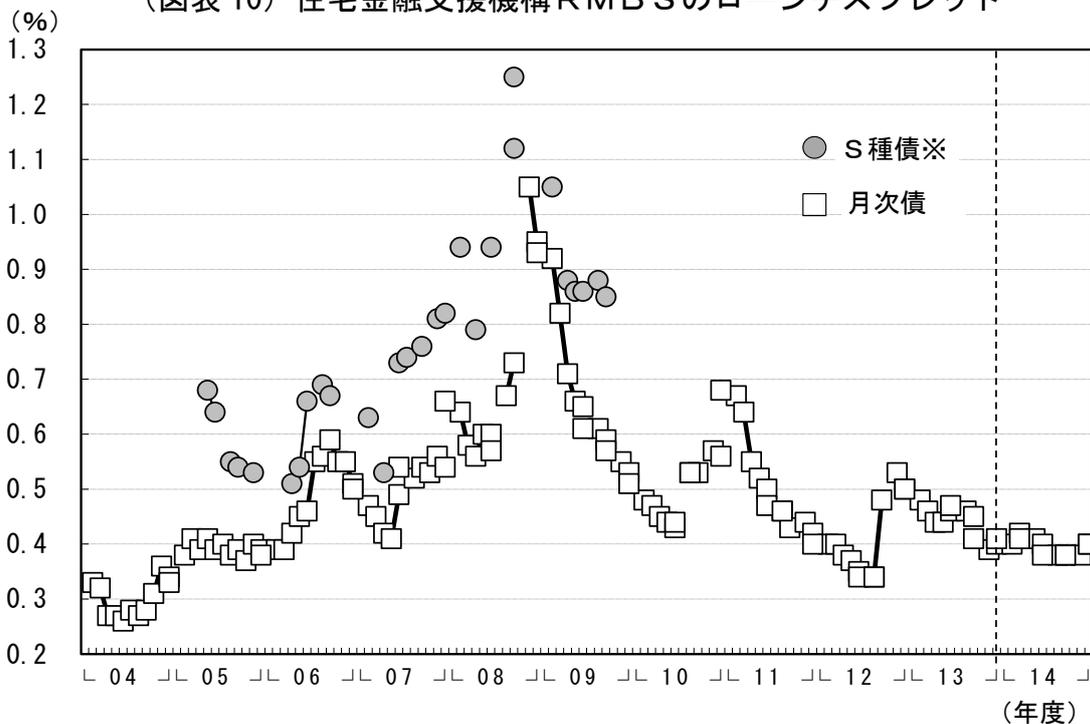
（図表9）RMBSの「償還方法」別発行金額



④ 住宅金融支援機構RMBS発行時のスプレッド

住宅金融支援機構RMBS（月次債）のローンスプレッド（表面利率と条件決定時の国債利回りとの差）は、2014年6月以降、徐々に縮小したが、2015年3月発行分において拡大した。（図表10）。

（図表10）住宅金融支援機構RMBSのローンスプレッド



※ S種債（旧住宅金融公庫が過去に直接実行した住宅ローンを証券化したもの。）は2009年12月を最後に、発行されていない。

以上